

# 魚津の自然再生 別又谷の涵養田・自然観察池

## 魚津水族館水生生物調査編

ここは魚津市片貝川別又谷の **涵養田・自然観察池** です

### 自然観察池のねらい

水の中や水辺は、さまざまな生き物が生活する場所です。ここでは、休耕田に水を張って生き物がすむ場所を作り、どのような動物や植物が姿をみせるかを継続して観察しています。なるべく自然の変化にまかせ、他の場所で捕まえた生き物などを入れたりしないようにしています。

※外来生物の除去や、ヨシやガマなどの大型植物の適度な間引き管理を行います。

### 水生動物(両生類・昆虫など)

この水場には、水、陸、空を介して、様々な水生生物が移動してきます。繁殖地や餌場として季節的に利用したり、生涯を過ごす生物もいます。



この池に  
来てほしい  
いきものたち

※これらすべての生き物が見られるわけではありません

### 水中・水辺・湿地の植物

池では水中や湿地に独特の植物が見られます。動かないように見える植物も、タネなどが水の流れて運ばれたり、風で飛ばされたり、動物に運ばれたりして池にやってきます。



### おねがい

この池では、次のことを守りましょう。

- 生き物をとったり傷つけたりしない。(管理に必要な場合を除きます)
- 持ち込んだいきものを放したり植物を植えたりしない。
- 観察するときは足場を利用し、水の中に入らない。

### 涵養田とは...

魚津市の平野部は、片貝川などからくる豊富な地下水に恵まれ、市の上水道や産業に利用されています。片貝川流域では、休耕田に水を張ることで地下水を補給し、豊かな地下水を守る取り組みがおこなわれています。

片貝川の支流、別又谷川の右岸側にある棚田状の休耕田を利用した涵養田・自然観察池が造られました。観察池は、大小6つの池に分かれています。ここは、山々に囲まれ自然が豊かな場所なので、なるべく自然にまかせてどんな生き物がやってくるかを観察することにしました。



2014年4月3日



2014年7月22日



2015年7月27日



2016年7月11日



魚津の山間部にある休耕田を涵養田にしたことで、どんな生き物たちがカエルかな?

